



2008年2月吉日

関係者各位

日本モンサント株式会社
バイオ作物情報部

日本モンサント株式会社 セミナー
遺伝子組み換え作物と一般作物はどうすれば共に栽培できるのか
～スペインでの「共存」の実践と研究の最新動向を紹介～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本モンサント株式会社では来る2008年3月13日、ヨーロッパで唯一の遺伝子組み換え作物の栽培大国であるスペインから生産者と研究者をお招きし、遺伝子組み換え作物の栽培における共存(Co-existence)の実践に関する最新動向についてご紹介するセミナーを開催いたします。

遺伝子組み換え作物の栽培においては、非遺伝子組み換え作物(一般作物や有機栽培作物)との交雑や混入等を防ぐことにより、双方の作物のメリットを生かしながら自由に栽培できる環境作りが求められています。そこで注目されているのが、「共存」(Co-existence)という考え方です。農業生産者の「選択する権利」の尊重を前提とし、隔離距離等の交雑防止措置や混入防止措置、いき値(意図せざる混入の限界値)の設定などを通じて、遺伝子組み換え作物、一般作物、有機栽培作物等、それぞれの栽培手法が共存できる道を探るといえるものです。ヨーロッパで遺伝子組み換えトウモロコシを大規模に栽培している国にスペインがあります(約10万ヘクタール)。今回はスペインで実際にどのような考え方で栽培され、また科学的、農業経済学的観点からどのような調査研究が進められているのかについて、スペインで組み換えトウモロコシを栽培している農業生産者、および、花粉の飛散と交雑防止の観点から調査研究を行っている研究者をお招きし、それぞれの立場から見たスペインにおける共存の実践と政策の動向、また科学的研究成果についてお話していただく予定です。

敬 具

※ モンサント・カンパニーは農業生産性と食料の品質向上に役立つ製品と技術的ソリューションを提供するリーディング・カンパニーとして、農業関連製品事業、種子とバイオテクノロジー製品事業を主な業務としております。

www.monsanto.com

※ 日本モンサント株式会社は、米モンサント・カンパニーの日本法人で、モンサント・カンパニーが開発した遺伝子組み換え作物が日本で流通するために必要な安全審査手続きを行う登録申請業務、および遺伝子組み換え技術の有用性や必要性に関する情報提供活動を主な業務としております。

<http://www.monsanto.co.jp/>

【日本モンサント株式会社 セミナー概要】

テーマ: 遺伝子組み換え作物と一般作物はどうすれば共に栽培できるのか
～スペインでの「共存」の実践と研究の最新動向を紹介～

講演者:

- Ms. Montserrat Palaudelmàs Carles.
(スペイン・カタロニア州農業食品研究開発研究所・研究員)
- Mr. Juan Antonio
(スペイン農業生産者)

日 時: 2008年3月13日(木)13時30分～16時30分(終了予定)

会 場:

大手町サンケイプラザ 304号室
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2
Tel.03-3273-2257

地下鉄: 各線(丸の内線、半蔵門線、千代田線、東西線、都営三田線)大手町駅 A4,E1 出口直結

JR: 東京駅 丸の内北口より徒歩7分



— 当件に関するお問い合わせ —

日本モンサント株式会社 バイオ作物情報部 佐々木/浜本 Tel : 03-6226-6081

ファクシミリ ご出席返信用紙

TO: 日本モンサント株式会社 佐々木行

FAX: 03-3546-6191

日本モンサント株式会社 セミナー
遺伝子組み換え作物と一般作物はどうすれば共に栽培できるのか
～スペインでの「共存」の実践と研究の最新動向を紹介～

日 時: 2008年3月13日(木)13時30分～16時30分

会 場: 大手町サンケイプラザ 304号室

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2

Tel.03-3273-2257

誠に恐れ入りますが、ご出席いただける場合は 3月7日(金)までに **FAX(03-3546-6191)**でご返信いただくか、お電話 **(03-6226-6081)**にてご連絡いただけますようお願いいたします。

ご出席者名:

貴社名:

ご連絡先電話番号:

－当件に関するお問い合わせ－

日本モンサント株式会社 バイオ作物情報部 佐々木/浜本 Tel : 03-6226-6081